

新型コロナウイルス感染症対策のための スポーツ施設利用上の注意

安全に利用するために次のことをしっかり守りましょう!!



- 当日検温し、発熱がある、体がだるい、咳が出るなど**体調の悪い方は参加しない**。



- 「密」にならないよう、大勢で利用しない。人数が多い団体は、参加者を少なくするか、時間を区切り交代して使用する。

・屋外施設の人数制限は解除していますが、密にならないよう注意してください。
・屋内は引き続き人数制限を行います。次の例を参考にしてください。(例:メインアリーナ 1/3 面や第 1 サブアリーナ・体育センター全面で 60 人、第 2 サブアリーナ 40 人、トレーニングルーム 20 人、弓道場 30 人、会議室は定員の 2/3 程度までの人数で利用してください。観客席の席数制限は撤廃しますが、**入場者数が 750 人を超える利用はできません**)

・見学や応援の方はフロア、観客席から出て、空間内の人数を減らすよう協力ください。ロビーも密にならないよう、大会主催者の方は対策をお願いします。

- 密集・密接状態になる内容の場面を作らない。活動メニューも各競技団体のガイドラインに従い、極力**感染リスクを避けたもの**に変更してください。あいさつの握手もやめましょう。

- 屋内の場合は、送風機を活用して、2 方向以上の窓を開けて**換気**をしながら利用する。風を嫌う種目の場合は、30 分に 5 分程度の休憩をとり、一斉に換気を行う。他の利用者がある場合は協力して実施してください。



- **運動するとき以外はマスクを着用**する。 応援などの大きな声を出さない。



- 消毒液を用意 するなどして、手指や手に触れるもののウイルス除去に努めましょう。ネット支柱など**共有の器具は、利用後の消毒を実施**してください。

- 万が一感染者が発生した場合に感染経路を特定できるようにするため、見学者も含め**参加者の名簿**を作る。(参考様式をホームページに掲載しますのでご利用ください。提出の必要はありません。各団体で 1 か月間保管してください。)

利用者が施設を利用後 2 週間以内に PCR 検査で陽性になった場合は、必ずお知らせください。



- 更衣室・シャワー室では、入室人数が多い時は入室をお待ちください。

クラスター発生源とならないよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。